



補習校だより

平成28年度 第11号

平成28年6月18日発行

マイアミ補習校

校長 實藤 哲夫

事務（携帯） 305-505-6493

校長（携帯） 917-521-5768

ホームページ miamihoshuko.org

E-mail miamihoshuko@hotmail.co.jp

全校朝会～1分間スピーチ～

全校朝会では毎回、子ども達が“1分間スピーチ”をします。日本語で話す機会の少ない本校の子ども達が、日本語によるスピーチを全校の前で行うことは、とても貴重な体験です。

日本国内でもセルフエスティーム(自尊心)の低い子ども達は、他人の前で、友達との間でさえもなかなか話そうとはしません。しかも全校児童・生徒の前で発表など、まずできないことです。自分に自信がなく、自分自身を価値ある者だと感じる感覚が持てなければ、自分自身を好きだと感じ、自分を大切に思うことさえできません。自分の存在そのものを否定してしまうことだってあります。

でも本校の子ども達には、年に一度この経験をする事で自信を付けてほしいと思います。まず自分の作文をみんなの前で読もうという意欲を持つこと。そして聞いている子ども達から、拍手で認められること。これが相互作用となり、他人の前で自分の意見を言うことのできる力を育てることが出来ます。だから、聞いている子ども達の態度も大事です。

内容も、子どもの生活や意見がよく表れていますので聞いていて面白く、感心することもあります。先週は4人の子ども達が自分の趣味やペットのこと、休日に体験したことをそれぞれに話してくれ

ました。発表した子ども達の生活感・考えなどが聞けて、全校の子ども達も楽しそうでした。



【「ぼくのいえにはフタがいます…」】



【「この前の日曜日に、僕の犬…」】

“中間テスト” -中学部-

中学部では年に4回の定期考査を行います。先週は第1回目となる前期中間テストが行われました。普段は楽しそうに授業を受けている子ども達も、このときばかりはテスト問題とにらめっこです。毎週行われている小テストとは違い、前期前半で学習したことが出題されますので、試験勉強もしているでしょうが、毎回の復習で学習内容がどれくらい自分の身に付いているのかが問われます。真剣に取り組む姿が見られました。



【う～ん…授業で聞いたよなあ…】